

令和3年度 幼児教育研究部 主任班研究計画

《研究テーマ》

園運営の要としての主任の役割

～役割を果たすための力量を身に付ける～

1 研究目標

教育要領が改訂され4年目を迎える。社会情勢、幼稚園を取り巻く状況が変化しても、常に子供を中心に据えた保育を目指し、保育の質の向上に努めていきたい。そのためには、園児や保護者、地域、職員構成などの自園の実態を把握する力、確かな幼児理解を基に職員の課題に応じた保育を助言する力等、職員集団の要として園運営を円滑に進めるための主任としての力量が必要である。

平成30・令和元年度は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を窓口とし、学年における具体的な幼児の姿を洗い出し、発達を捉えた環境や援助について協議した。また保育や園内研修等での職員への助言力を高める研修にも取り組んできた。昨年度は、それぞれの立場や園の実状に合わせたグループで視点を絞った研修を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催することができなかった。しかし、部会ごとの小規模研修を実施することで、情報が共有でき、保育の充実に向けて成果を得ることができた。今後も教師としての資質・専門性の向上を図るために、自己課題を明確にして研修に臨む必要がある。

そこで、本年度も研究テーマを「園運営の要としての主任の役割～役割を果たすための力量を身に付ける～」とし、主任として主体的に研修に取り組み、課題に対応できる力を身に付けるための研修を積み上げていきたい。

2 研究内容

- (1) それぞれの立場や園の実状に合わせた研究の視点を窓口として、子供の育ちにつながる具体的な保育実践や職員への助言方法について学び合い、実践の中でどのように活かされているのか研修を深めていく。
- (2) 園の実態や地域、職員構成などを踏まえ、保育や園内研修の場で、どのようにリードしていくのか主任としての役割について意見交換し合い、力量を身に付ける。

3 研究方法

(1) グループ構成について

ア 主任としての経験年数や研修したい項目の希望調査を行い、今年度の立場から下記のように2つに分ける。

○主任班1は、副主幹、フリー主任、預かり担当、加配の主任で構成する。

<視点例>

- ① 教育課程の編成
- ② 発達支援コーディネーターとしての主任の役割
- ③ 防災や安全指導による危機管理
- ④ 「はままつ教育」「特色化推進」における教育活動の工夫
- ⑤ 家庭への発信の仕方や保護者対応 など

○主任班2は、担任をしている主任で構成する。

<視点例>

- ① 少人数園に特化した教育課程の編成
- ② 「幼児期に育てたい力」の活用と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)から資質・能力を捉えた評価
- ③ 発達支援教育の理解と保育の充実
- ④ 保育推進のリーダーとしての発信力や助言力の育成と学びにつながる園内研修の推進
- ⑤ 幼小の円滑な接続 など

- 各グループで研究の視点を選択する。3回共に同じ視点でも毎回視点を変えてもよい。
各グループで選択した視点の資料を必要に応じて用意する。

イ 司会者と記録者は、前年度の役割や経験年数を考慮する。

(2) グループ協議について

ア 第1回

- 自己紹介やグループの視点について方向性を話し合い、共通理解を図る。

イ 第2回

- 幼児教育・保育課の講話を受けて、自分の立場を踏まえて園運営への携わり方について自己課題や方策について意見交換する。

- 講話の内容から学んだことを話し合い、自園への取り入れ方を考え合う。

- グループの視点に沿った実践について協議する。1学期の取組を振り返り、自己課題と方策に対する成果、課題、今後に向けた手立てについて話し合う。

ウ 第3回

- グループの視点に沿った実践について協議する。2学期の取組の中間報告から、自己課題と方策に対する成果、課題、今後に向けた手立てについて話し合う。

- 今年度の研究に関するまとめをし、次年度につながる協議をする。

(3) 事前研修について

ア 全3回

- グループの視点に沿った実践について必要な資料を持ち寄る。

4 研究計画

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、日程や内容が変更になることがあります。

回	日時	内容	会場
1	6月9日 (水) 14:30~16:30	1 グループ協議 ・自己紹介やグループの視点について方向性を話し合い、共通理解を図る。 ・グループの視点に基づいた協議 2 助言者御指導	浜松市 教育会館
2	7月28日 (水) 9:30~12:00	1 全体会 ・園長会長講話 ・講話 幼児教育・保育課 副主幹 2 グループ協議 ・講話を受けての協議、自己課題と方策の意見交換 ・グループの視点に沿った実践について協議 ・1学期の取組から自己課題と方策に対する成果・課題・今後に向けた手立ての協議 3 助言者御指導	浜松市 教育会館
3	10月20日 (水) 14:30~16:30	1 グループ協議 ・グループの視点に沿った実践について協議 ・2学期の取組から自己課題と方策に対する成果・課題 今後に向けた手立ての協議 ・今年度の研究に関するまとめと次年度につながる協議 2 助言者御指導	浜松市 教育会館